



「日本体育大学付属高等学校」

開設の進捗状況報告される



開校が待たれる日体大付属高校

③学校法人の網走事務所の準備体制は、平成28年4月1日から日体大網走事務所職員9名を新規採用し合計14名で進めている。平成31年4月から教員・寄宿舎指導員等合わせて56名の職員体制で、開校は平成29年4月の予定との報告でした。

学生の署名に応えた運動を

引き続き！

5月13日に開催された総務経済委員会で、日体大付属高等学校の開設に向けての進捗状況が委員会に報告されました。①学校設置認可の手続きは、平成28年4月4日、北海道に対しオホーツク振興局を通じて「設置認可申請書」を提出。

5月20日に北海道私学審議会による施設実地調査を予定、6月中旬に知事認可の見込み。

②学校施設の建設状況は、平成28年5月中旬に工事完了予定、5月29日（日）内覧会実施予定で、午前の部は教育・報道関係者を対象、午後の部は一般市民を対象に行います。議会としては、6月3日に視察する予定です。



5月に入って「ストップの会」は学生に向けた呼びかけを強めています。先日コープさっぽろ店前で行った署名行動では「憲法が変わっちゃたらどうなる」のチラシを見た学生が戦争法廃止の署名に応じるなど「嬉しくなる反応が広がっているのを感じます、18歳選挙権など政治を真剣に考えてきているのではないのでしょうか」と女性会員は言います。

「ストップの会」では引き続き2000万署名の協力を呼びかけています。

安倍首相は、7月の参議院選挙で明文改憲を争点に掲げています。5月3日の憲法記念日のNHKの番組で与野党の党首討論があり、自民党の高村副総裁は「時代が変わっていくたびに憲法を変えるのは当たり前」、公明党の北側副代表は「具体的に憲法改正できる環境になってきた」と、改憲を当然視しました。

志位委員長は「日本国憲法は、世界でも極めて先駆的な内容を持っている」と強調。戦争放棄とともに戦力を持たないと定めた憲法9条は、世界で最も先駆的な恒久平和主義の条項です。また30条にわたって人権条項をもつていて、政治的権利だけでなく生存権、勤労の権利など経済的権利も含まれています。こんな憲法を持っているのは、日本とイタリヤぐらい。「変えるべきは憲法ではなく、憲法をないがしろにする政治だ」と主張。聞いていて胸がすっきり、参議院選で頑張らなければ…

街・スポットライト

新緑の匂いに誘われて、50年前に通った網走小学校の坂道を登ってみました。手すりも階段もないその道を下校時には走って降り、誤って熊笹の中に転がったことを思い出しました。「それでも落ち葉のクッションのお陰で、たいしたケガもしなかった

な」と思いながら行くと、虫取り網をもった親子に出会いました。なんでも「クモに食べさせる生きた虫を取りに来た」とのこと、一方子どもは木の陰にいた野良猫に夢中になり、階段を上ったり降りたり。

子どもは、いつ何に気を取られるか分かりません。急な坂道に施行された、板枠や支えの鉄筋がむき出しになっ



き出して、至急の対策を感じた散歩になりました。（菊地）

流水

通常国会の会期末（6月1日）が近づき質問が続きます。

10日の農林水産委員会では熊本地震について、11日の沖縄・北方特別委員会では、ロシア200カイリ内のサケマス流し網の禁止問題、12日には森林法等一部改正案とTPPが林業に与える影響等について質問しました。

熊本地震直後、熊本市、益城町、西原村、菊池市、阿蘇市、大津町を訪ねました。長引く避難生活の改善、住まいや仕事など、報道ではわからない深刻な実態を見ると心が痛みます。

西原村の酪農家は、「牛は生き物だから」と、毎朝5時に仮設住宅から牛の世話に通っている。水を与えるため、自力で土を掘り壊れた水道管を修復し、乳房炎を起こさないよう搾乳を続けました。1日も早く元通りの生活がしたいと言われます。

また、菊池市の急傾斜地にある農家や阿蘇市の農家は、断層のずれによるひび割れ、激しいゆれによる地滑りで、水路や道路が寸断され、作付する展望を失っておられました。

年間、観光客が約550万人訪れる阿蘇市は、農業と観光は車の両輪だ。地域全体が復興しないと農業は成り立たないと言われた時に、観光と農業に打撃を与えた北海道の有珠山噴火がよみがえりました。自然災害は一時的なもの、必ず復興出来ませぬ。そのために、現状を機敏に把握しながら、いまある制度を活用するとともに、当面の収入対策など、従来の枠にとらわれない対策を求めました。

参議院議員
紙智子